

# マイナー学修

2022 (令和4) 年度

こんな人に  
おすすめ!

- 学問分野の枠にとらわれずに、自分の興味・関心に沿って学びたい! → **学修創生型マイナー**
- マイナーとして学びたい分野やテーマが決まっている! → **パッケージ型マイナー**
- マイナーでの学びを「第二の専門分野」として深めたい! → **オナーズ型マイナー**

NICEプログラムは、視野を広げたい人、何をやりたいか迷っている人、とにかく何かに挑戦したい人、なんとなく自信が持てない人など、すべての学生に開かれたプログラムです。  
少しでもマイナーに興味のある人は、お気軽に「学修デザイン相談」までお越しください!

## 学修創生型マイナー (自己選択方式・14単位以上) 「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」各1単位を含む

○学修創生

## パッケージ型マイナー (12単位以上)

- アグロ・フードアソシエーツ ○ことづくり・マネジメント ○コミュニティ・マネジメント
- データサイエンスリテラシー ○ジオパーク ○地域災害環境システム
- ふるさと共創学 ○外国語 (ロシア語) ○MOT基礎 (特許・経営および製品開発コース)

### 領域学修基礎パッケージ

- 心理・人間学 ○物理学 ○社会基盤工学 ○建築学
- 社会文化学 ○化学 ○電子情報通信 ○生物資源科学/流域環境学
- 言語文化学 ○生物学 ○知能情報システム ○応用生命科学/食品科学
- 法学 ○自然環境科学 ○化学システム工学
- 数学 ○機械システム工学 ○材料科学

## オナーズ型マイナー (24単位以上)

- 環境学 ○外国語 (ロシア語) ○統合化学
- 外国語 (ドイツ語) ○外国語 (中国語) ○医学物理学基礎
- 外国語 (英語) ○GIS (地理情報システム) リテラシー ○学校教育実践
- 外国語 (フランス語) ○経済学 ○データサイエンス
- 外国語 (コリア) ○電子・情報科学

※マイナーの内容は変更になることがあります。



## 全学分野横断創生プログラム

## NICE (Niigata University Interdisciplinary Creative Education Program)

新潟大学には、総合大学としての豊富な教育資源があります。学生の皆さんが、学部の枠を越えて複数の分野を横断して学ぶことのできるしくみが、全学分野横断創生プログラム、通称「NICEプログラム」です。「NICEプログラム」には、大きく3種類のマイナー (副専攻) があります。学生の皆さんが自分の興味・関心や問題意識に沿ったマイナー学修を進められるようマイナー学修支援科目「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」の開設や、アカデミック・アドバイザーによる学修デザイン相談など、充実したサポート体制が整えられています。

アカデミック・アドバイザーによるサポート体制

学部の枠を越えた分野横断

社会課題を発見・解決できる

〈問い合わせ先〉  
新潟大学 教育・学生支援機構  
全学分野横断創生プログラム(NICEプログラム)  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
TEL.025-262-6303 FAX.025-262-6304  
E-Mail kyoumu-minor@ge.niigata-u.ac.jp

NICEプログラムについて、  
くわしくはこちらをご覧ください。  
<http://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/>

リサイクル適性 **A**  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。  
発行日：令和4年3月発行

新潟大学では、確かな専門の学びと幅広い学びを実現するメジャー・マイナー制を導入しています。「NICEプログラム」は、学生の皆さんのマイナー学修を応援する教育プログラムです。

## メジャー・マイナー制とは？



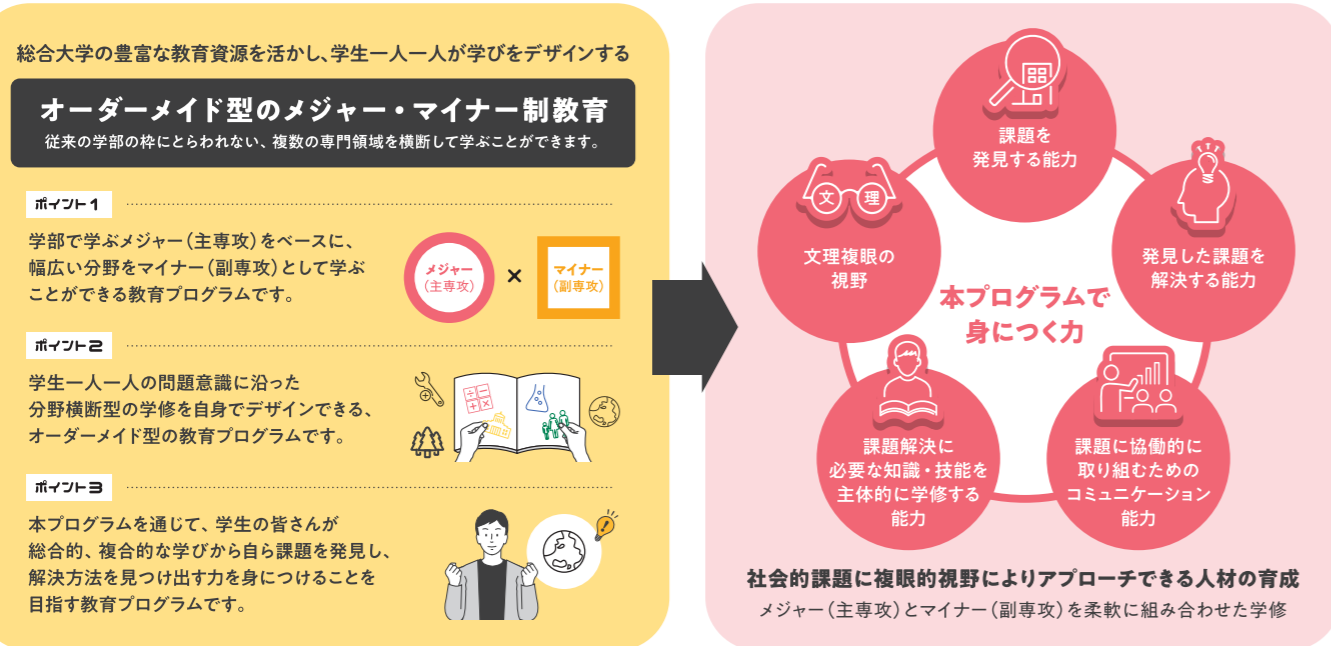
### ■ メジャー (主専攻)

入学した学部の主専攻プログラムで学ぶ専門分野のことです。メジャー学修は2年次から本格的にスタートします。(主専攻プログラムの決定時期は、学部によって異なります。)



### ■ マイナー (副専攻)

メジャーとは異なる専門分野の学び、分野や専門領域の枠を越えた幅広い学びのことです。自分で設定したテーマを探究したり、メジャーと掛け合わせてイノベーションを模索したり、学びのありかたは十人十色です。



## マイナー学修の4年間の流れ (学修創生型マイナーの場合)



## マイナー学修のサポート体制

### ■ マイナー学修支援科目「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」

「分野横断デザイン」はNICEプログラムの「入門科目」です。この授業では自分の興味・関心を起点に探究課題を見つけ、マイナー学修の計画を立てます。「分野横断リフレクション」は「総括科目」です。マイナー学修の達成点を明らかにし、メジャーと関連させて、新潟大学での自らの学びを整理します。両授業とも、学生同士のグループ学習による学びを重視しています。

### ■ アカデミック・アドバイザーによる「学修デザイン相談」

NICEプログラムには、専任の教員がアカデミック・アドバイザーとして在籍しています。アカデミック・アドバイザーは、マイナー学修支援科目「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」を担当するほか、「学修デザイン相談」で、学生の皆さんがもっている興味・関心や問題意識をマイナー学修につなげていくサポートをします。「学修デザイン相談」は、授業期間中に開設されています。マイナー学修について迷ったとき、マイナー学修中にわからないことがあったときなど、いつでも相談できます。また、対面だけでなく、メールでも相談を受け付けています。

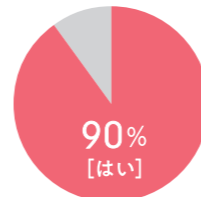
### 学修デザイン相談

火・木・金曜日  
(休業期間を除く)  
11:55~12:45、14:00~16:00



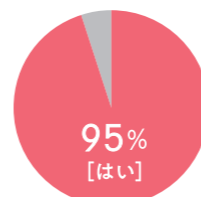
## NICEプログラムをはじめている人は？

### Q 「分野横断デザイン」を同級生や後輩に勧めたいと思いますか？



- 社会問題などについて、さまざまな角度から分析できるようになると思うから。
- 大学卒業後の自分の未来について、また、今学んでいることをこれからどのように役立てていけるかについてじっくり考える貴重な機会だから。
- 自分の視野が広がり、自分の学びがより深いものになっていると感じているから。
- 自分のメジャーに対する考え方が変わり、特に自分のやりたいことが明確になったから。
- 1年次から授業の取り方が明確になり、その後の大学の学習が充実したものになるから。

### Q 「分野横断デザイン」受講後も、継続して学修デザイン相談を利用したいと思いますか？



- 自分の中で、言語化ができてないことや明らかになっていない事を明確にできた。
- そういうことだったのか!ということが多々あった。
- マイナーに直接関わる話だけでなく大学生活全体の過ごし方などの話もできたため、これからの学修のモチベーションが高まった。
- 自分の興味発見や、その理解を深めるために真剣に協力してくれた。
- 丁寧に話を聞いてくれて、適切なアドバイスをしてくれた。



### 【学修創生型マイナー】

佐々木 真理也さん (経済科学部1年)

国際支援をテーマにマイナー学修に取り組んでいます。いま「平和学概論」を受講していますが、グループディスカッションで、自分とは違う意見やひらめきに出会えるので、とても刺激的です。



### 【学修創生型マイナー】

山岸 芽生さん (工学部1年)

将来、ICT技術を活用した教育支援システムを開発し、途上国で起業したいと考えています。マイナーで教育学や英語ビジネスコミュニケーション、ジェンダー論など、幅広く学んでいます。